

フルHDデュアルモード
屋外用デイ&ナイト ボックスカメラ

取扱説明書



BJ-FH10IR 220万画素フルHDデュアルモード IRカメラ

この度は、弊社のHD監視カメラをお買上げ戴き、誠にありがとうございます。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの説明書を必ずお読みください。また、お読みになったあとは、いつでも見られる場所に保管してください。

JVS 日本映像システム株式会社

〒231-0033 神奈川県横浜市中区長者町 2-6-3 シティーハーズ・長者町ビル

TEL : 045-250-3822 URL : http://www.jvs.co.jp

ver1.0

製品保証書

型名 BJ-FH10IR		
お客様	お名前 (会社名)	ふりがな
	ご住所	〒
	お電話	
保証期間	本体 2年	お買上げ日 年 月 日から
販売店	住所・会社名 電話	
<p>本書は、取扱説明書の注意書による正常なご使用で、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にて無料修理をさせていただきますことをお約束するものです。 保証期間中に故障が発生した時には、本書と商品をご持参の上、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。 ※本書は再発行致しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。</p>		

修理を依頼される時は、お買上げの販売店にご連絡ください。

- 保証期間内でも以下の場合には有料修理となります。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お買上げ後の落下、輸送等による故障及び損傷。
 - 火災、天災地変（地震、風水害、落雷等）、塩害、ガス害、異常電圧による故障及び損傷。
 - 各部の点検または定期保守に該当する費用。
 - 車両、船舶等に備品として搭載した特殊使用の場合に生じる故障及び損傷。
 - 本製品以外に故障原因がある場合、または改造を要する場合。
 - 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入の無い場合、または字句が書換えられた場合。
- 修理は、すべて返品修理として実施いたします。出張修理等は別途費用が発生いたします。
- 修理のために取外した部品は、特にお申し出が無い場合は、弊社にて引き取らせて頂きます。
- 保証修理は製品本体のみにつき実施するもので、機器の故障による他の賠償等の責は負いません。
- 本書は日本国内のみについて有効です。

安全上のご注意

- ◆ ご使用前に、この「安全上のご注意」をお読みください。
- ◆ ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、お客様や、他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

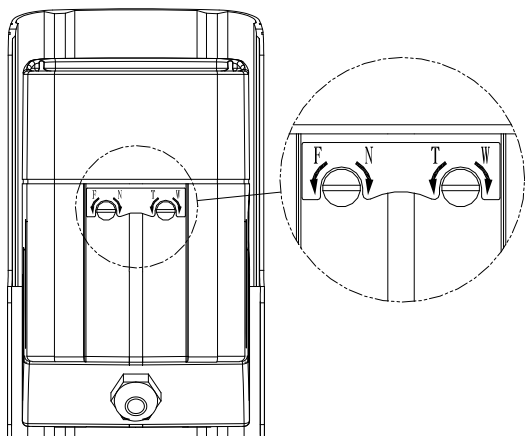
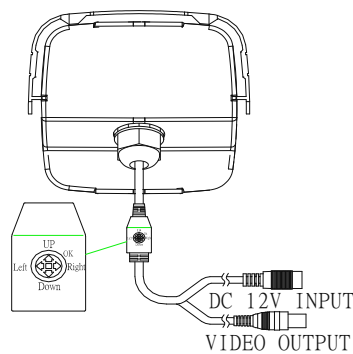
	警告	誤った取扱いをしたときに、人が死亡や重傷等の重大な結果に結びつく可能性が大きい内容			
	注意	誤った取扱いをしたときに、人が損害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容。			
	絶対にしないで下さい。		警告・注意		必ず従って下さい。

警告	
	発火や引火の可能性のある場所に設置しないで下さい。ガスなどの充満した場所に設置すると、火災の原因となります。
	カメラの分解、改造は絶対に行わないで下さい。発熱して火災の原因となることがあります。
	濡れた手でカメラを触らないで下さい。感電の原因となることがあります。
	取り付けや調整の際に埃や湿気が多い場所、雨や雪が直接当たるところではしないで下さい。火災や感電の原因となります。
	機器内部に水が入ったりしないようご注意ください。故障、感電の原因となります。
	雷が鳴り出したら、同軸ケーブルや電源コネクタ等には触れないで下さい。感電の原因となります。
注意	
	本機を他の機器と接続する場合には、接続する機器の取扱説明書をお読みになり悪影響が無いことを確認してください。
	周囲の温度が50℃以上、または-10℃以下の場所では使用しないで下さい。画質の低下や故障の原因となります。
	指定された電源以外では、使用しないで下さい。火災や感電の原因となります。 (電源重畳の場合はPB-104EまたはPB-109E、電源別送の場合はDC12Vをお使いください)

<カメラ接続>

及び

<レンズ調整>



<カメラ仕様>

Model No.	BJ-FH10IR
TV 信号方式	NTSC 準拠 / 専用 1080P 方式切換え
撮像素子	1/2.9"カラー-220万画素 CMOS イメージセンサー
有効画素数	220万画素 1984(H) x 1105(V)
映像出力	NTSC モード : VBS 1.0Vp-p 16:9 10820P モード : 1920(H) x 1080(V)
水平解像度	NTSC モード : 880 TV 本相当 (水平中心部)
最低被写体照度	カラー-2.5lx (F1.3)、IR 0lx
S/N 比	50dB 以上 (AGC OFF)
レンズ	f=3.3-10mm、F1.3 DC アイリス H:84~45° V35~20°
フリッカーレス	ON / OFF OSD により選択
逆光補正	ON / OFF / HSBCL OSD により選択
Day& Night	IR 照射付 ICR デイ&ナイト (IR OFF は出荷時設定)
ホワイトバランス	ATW / AWB / PUSH / MANUAL OSD により選択
その他の機能	プライバシーマスク / D-WDR / DNR 他
画質調整	ブライトネス / シャープネス / DEFOG / LCD&CRT 切換 他
焦点調整	マイナスドライバー (安全スリッパ機構付)
同期方式	内部同期
IR 照明	近赤外線 LED、照射距離 約 20m
電源電圧 / 消費電力	デュアルモード方式 (電源重畳モード・DC12V 電源モード 自動選択) / max.3.4W
動作温度・湿度	-10℃ ~ +50℃ 100%非水没
外形寸法 / 重量	約 95 (L) x 90 (H) x 160 (L) mm (ブラケット含まず) / 約 1kg

※1080Pモードを使用するには、専用DVR JV-AHシリーズが必要です。

・カメラ接続

カメラ背面のケーブル (DC12V入力ケーブルと映像出力BNCケーブル)、ケーブル中央部にカメラOSD設定用のジョイスティックSWがあります。

1 カメラ電源にDC12Vを選択した場合

DC12V入力ジャックにDC12Vを供給します。

映像出力ケーブルに録画装置又はモニターに接続します。

2 カメラ電源にPB-104E/109Eを選択した場合

DC12V入力ジャックには何も接続しないでください。

映像出力ケーブルにPB-104E/109Eの“カメラ出力BNC”を接続します。

(電力はPB-104E/109Eから供給されます。又映像出力はPB-104E/109Eの“映像出力”から出力されます。)

・レンズ調整 (ズーム及びフォーカスの調整)

左図面 (カメラ底面図) の2個のマイナスネジを回す事で、カメラの外部よりレンズのズームとフォーカスの設定が出来ます。

T (ズームイン) 側及びW (ズームアウト) 側のねじを回して画角を設定します。

F (遠く) 及びN (近く) のねじを回してフォーカスを合わせます。この時にズーム位置が

若干変化しますので再度ズームの調整をします。

<機器構成>

- (1) ボックスカメラ本体 1
- (2) 取付ブラケット 1
(六角レンチ×1、ビス / カール×各3)
- (3) 取扱説明書 (保証書) 1

<各部の名称と説明>

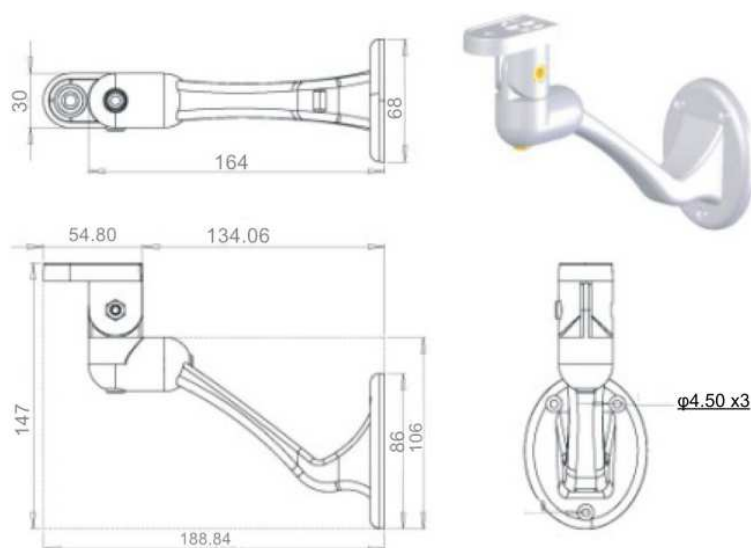
取付ブラケット



取付備品



ブラケット寸法



<カメラの設定>



注意：SWは生活防水です。設置の際は雨等に濡れない場所に引き込んでください。

カメラのモード切替 (NTSCモード / 1080Pモード)

OSD SWを左に3秒間押し続ける：NTSCモード

OSD SWを右に3秒間押し続ける：1080Pモード (専用DVRとの組合せが必要)

- ① OSDの操作
 - ・ケーブル途中の操作部のセンターSWを押します。
 - ・メニューが表示されます。
 - ・SWを上下に押し設定項目を選択します。
 - ・選択項目にリターン印がある項目は、SWを押すと次の画面に入れます。
 - ・左右キーで数値や機能の選択、またはレベルを調整します。
 - ・設定または調整後カーソルを下キーでEXIT (SAVE END) に移動しセンターキーで設定内容を保存できます。
- ・LENS：DC (本機は、DCアイリスレンズを搭載しています。変更しないでください。)
- ・EXPOSURE (露出系)
 - SHUTTER：デフォルト FLK、マニュアルシャッターが設定できます。
 - AGC：オートゲインの最大ゲイン量が調整できます。
 - SENS-UP：スローシャッター (長時間露光) が設定できます。
 - BRIGHTNESS：画面の明るさが調整できます。
 - D-WDR：デジタルワイドダイナミックモードが設定できます。
 - DEFOG：霧の軽減モードが設定できます。
- ・BACK LIGHT (逆光補正)
 - BLC：逆光補正が設定できます。
 - HSBLC：ハイライト(白系)に黒マスクをかける設定ができます。

- ・WHITE BAL (ホワイトバランス)
 - AWB：デフォルト推奨
 - ATW / AWC→SET(ワンプッシュ) / MANUAL / OUTDOOR / INDOOR から選択できます。
- ・DAY & NIGHT (デイナイト系)
 - 本機のデフォルトはEXT(外部)です。変更しないでください。
 - 切換のディレイ時間やモノクロ時のバースト信号の有無が設定できます。
- ・NR (ノイズリダクション)
 - 2 DNR：2次元DNR をOFF / LOW / MID / HIGH から設定できます。
 - 3 DNR：3次元DNRを2 DNRと同様に設定できます。
 - ※3 DNRは、1080Pモードのみご使用になれます。
- ・SPECIAL (特別メニュー)
 - CAM TITLE：アルファベット / 数字 入力画面にタイトルを挿入できます。
 - D-EFFECT：FREEZE(静止画)、MIRROR(鏡像)、NEG.IMAGE(ネガポジ反転)が選択できます。
 - MOTION：モーションディテクトの設定ができます。※信号出力はありません。
 - PRIVACY：プライバシーマスクを設定できます。(4 エリア設定可能)
 - LANGUAGE：OSDメニューの表示言語を設定できます。(日本語はありません。)
 - DEFECT：画素欠の補正を行うことができます。
 - RS485：本機では、RS485通信はできません。
- ・ADJUST (画像調整メニュー)
 - SHARPNESS：画像のエッジ強調が調整できます。デフォルト：AUTO 数値5
 - ※電源重畳で長距離延長接続をした場合、若干画質が劣化します。そのような場合は、シャープネスの数値を大きくしてください。(最大10)
 - MONITOR：LCDとCRTが選択できます。また詳細の数値も設定できます。デフォルト：LCD
 - ※NTSCモードでのデフォルトはCRTとなります。
 - LSC：レンズシェーディングの補正を行うことができます。
 - VIDEOOUT：NTSCと表示されます。変更はしないでください。
 - MONITOR OUT：NTSCモードのみ表示され、機能します。
 - COMET：NTSCモードのみ表示されます。OFFのまま変更しないでください。
- ・EXIT (終了メニュー) 設定完了後EXITに入ってください。
 - SAVE END：変更した設定を保存して終了します。
 - NOT SAVE：変更した設定を保存しないで終了します。
 - RESET：設定を工場出荷時に戻します。

<デュアル電源方式に関して>

この機種では、電源重畳モードとDC12V電源モードの2種類方式を自動で判別し、動作します。各電源モードの使用法・注意事項は下記のとおりです。



注意：電源重畳モードとDC12Vモードを同時に使用しないでください。カメラは動作しますが、カメラが発熱し、発火や故障の原因になります。接続の際は必ず確認してください。また電源接続の際は必ず電源を切って作業を行うようにしてください。故障や事故の原因となります。

- ・DC12V電源モード (センター+)
- DC12V電源を電源ジャック (⑨) に入力しますとDC12V電源モードで動作します。ビデオ信号は映像用BNCコネクタ (⑩) から出力します。

注意：DC電源の極性(+-)を間違えて接続すると、故障の原因となります。絶対に行わないでください。

- ・電源重畳モード
- カメラのBNCコネクタ (⑪) と専用電源ユニット背面パネルの”カメラ入力” のBNCコネクタを75Ω同軸ケーブルとBNC接栓を使用して接続してください。

本機の電源は必ず、弊社専用電源PB-104EまたはPB-109Eの電源ユニットをご使用ください。その他の電源のご使用は出来ません。カメラの故障または発火や火災の原因となります。

本機と電源ユニットの接続ケーブルには、電源や映像信号が多重されており、ケーブル補償機、映像分配器等の機器をケーブルの途中に接続してご使用することは出来ません。

本機と電源ユニット間の最大ケーブル長は、ご使用になる同軸ケーブルの種類により異なります。電源ユニットの取扱説明書に従ってください。

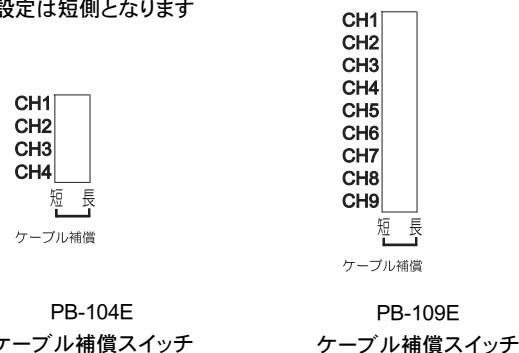
注意：電源の誤配線、逆接続は感電や発火、または故障につながりますので必ず確認の上、絶対に行わないで下さい。また、電源接続の際は必ず電源を切って作業を行ってください。故障や事故の原因となります。

① 電源重畳モード時のケーブルと配線距離

本カメラは専用の電源ユニット PB-104E、または PB-109E と接続して使用することが可能です。その場合、カメラ配線のケーブル長とケーブルの種類により、以下のような制限や電源ユニット側のスイッチ設定が必要です。

ケーブル長	ご使用可能なケーブルの種類	電源ユニットのケーブル補償スイッチ設定
200m未満	3C-2V または 5C-2V	短
200~250m	5C-2V	短
250~500m	5C-2V	長

※出荷時設定は短側となります



※最大 5C-2V で 500m 接続により、カメラは動作いたしますが、画像の劣化が発生します。画像劣化を考慮した場合、ケーブル長 300m 以下でのご使用を推奨いたします。(5C-2V 使用時)



ケーブル長が 500m を超えた場合、または種類が適切でない場合、正常に動作いたしません。故障の原因となります。